

科目名	スポーツ実技Ⅱ		英文表記	Fitness and Sports Ⅱ		2014年3月18日			
科目コード	5009								
教員名: 末吉 つねみ 技術職員名:						作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	5年	選	履修	1単位	実技	後期			
科目目標	生涯スポーツを理解できるようにする。各スポーツの実践方法、基本技術を習得する。生涯にわたり自発的にスポーツを実践し、継続して身体活動を行う習慣を身につける。								
総合評価	各種目のスキルテスト55%+振り返りカード15%+各種目のグループ学習への取り組み状況20%+観察評価10%								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合			
	①	各スポーツの実践方法、基本ルール、基本技術を習得する。		⇒	各スポーツのスキルテストで評価	55%			
	②	チームの戦術研究、作戦の立案を反省を通して、コミュニケーション能力を身につける。(機C-4,情C-1,メC-4,生C-2)また、スポーツのマナーとフェアプレイについて理解する。		⇒	各種目のグループ学習への取り組み状況(学習カード記入)と振り返りカード・観察評価による	45%			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
		○		◎	JABEEプログラム教育目標	C-4	C-1	C-4	C-2
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題*発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目			60			100			
基本的理解	①②		55			55			
応用力(実践・専門・融合)	①②				45	45			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0			
主体的・継続的学修意欲						0			
授業概要、方針、履修上の注意	【授業概要と方針】 各スポーツのルールやマナー、安全対策について学習する。 各スポーツ種目の学習はグループ学習を基本とする。球技ではチーム戦術研究、作戦の立案と反省を通してコミュニケーション能力と自己学習能力を身につける。 【履修上の注意】 ・実技では半袖シャツと短パン(ハーフパンツ可)を着用すること。 ・アクセサリや腕時計等は安全のため外すこと。 ・やむを得ない事情によって見学を希望する場合は、授業開始前に見学届を提出すること。								
教科書・教材	・各スポーツの基本ルールと技術についてのプリント(教員自作) ・作戦及び自己評価カード(教員自作) ・参考:「アクティブスポーツ」(大修館書店)								

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8	前期中間試験(行事予定で週変更可)	2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	授業ガイダンス・卓球(1)	2	授業ガイダンス・基本技術(サーブ、レシーブ)の理解		
17	卓球(2)	2	基本技術(サーブ、レシーブ)の習得・基本ルール(ダブルス)の理解		
18	卓球(3)	2	基本技術(サーブ、レシーブ)の習得・ダブルスゲーム		
19	ソフトボール(1)	2	スローピッチソフトボールの基本技術(スローイング、キャッチング、バッティング)の理解		
20	ソフトボール(2)	2	基本技術(スローイング、キャッチング、バッティング)を習得・ゲーム		
21	ソフトボール(3)	2	スキルテスト・ゲーム		
22	ソフトボール(4)	2	スキルテスト・ゲーム		
23	ニュースポーツ(1)	2	グランドゴルフの基本技術・基本ルールの理解		
24	ニュースポーツ(2)	2	ユニバーサルホッケーの基本技術、基本ルールの理解		
25	ニュースポーツ(3)	2	ユニバーサルホッケーの基本技術、基本ルールをの理解		
26	ニュースポーツ(4)	2	スキルテスト・ゲーム		
27	バレーボール(1)	2	基本技術(サーブ、レシーブ)を習得・ゲーム		
28	バレーボール(2)	2	基本技術(サーブ、レシーブ、スパイク)を習得・スキルテスト・ゲーム		
29	バレーボール(3)	2	基本技術(サーブ、レシーブ、トス、スパイク)を習得・スキルテスト・ゲーム		
30	バレーボール(4)	2	スキルテスト・ゲーム		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
備考欄					